



# PTAだより

～NO.1～

令和4年7月8日発行  
横浜市立豊田小学校  
P T A 本 部  
校 長 垣 崎 授 二

## ◇ PTA 本部よみなさまへ ◇

空の青さがまぶしく感じられる季節となり、水泳学習が3年ぶりに行われました。

今年度も豊田小学校 PTA 活動にご協力いただき、心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、引き続き、学校内での PTA 活動は最小限としながらも、垣崎校長先生をはじめ教職員の方々、保護者の皆さまと共に子どもたちを支えてまいりたいと考えております。

行き届かない点やご不便をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。



## ◇ 消毒作業用タオル寄付のお願い ◇

豊田小学校では、子どもたちが毎日安心して過ごせるよう、教職員の方々が消毒作業を続けてくださっています。

これまでも皆さまのご協力により、たくさんのご寄付をいただいておりますが、消毒作業に使用するタオルは定期的に新しいものに交換するため、年間を通してタオルの寄付を受け付けております。引き続きご協力いただけるご家庭がございましたら、お子さまに持たせていただき、担任の先生へお渡しください。タオルはご家庭で使用していたものを洗濯しカットせず、そのままのサイズでお持ちいただくと、大変ありがたいです。皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



## ◇ こども110番の家 ◇

子どもが危険を感じた時に、助けを求め、飛び込める「こども110番の家」。

この活動は、PTA や地域の方々によって行われています。ご協力いただいているお宅やお店には、目印として「こども110番の家」と書かれたプレートが掲げられています。

いざという時に備えて、ご家庭でも通学路やよく通る場所にあるプレートを一緒に確認したり、危険を感じたとき取る行動について話し合っただけだとお思います。子ども自身が危険を察知し、自分の身を守る力をつけるための一つの手段と考え、ご協力いただくと幸いです。

※「こども110番の家」は、あくまで危険を感じた時に助けていただく所です。

トイレをお借りするために使用するのは、やめましょう。



## ◇ スクールサポーター紹介 ◇



栄警察署  
細島 秀昭さん

### 『スクールサポーター制度』について

子どもたちを事件事故の被害から守るため、警察と学校・地域の連携を密にすることを目的とした制度です。

神奈川県では2007年から始められました。

### 主な活動内容

- [学校等における児童等の安全点検]
- [地域安全情報の把握と提供]
- [少年の非行防止・立ち直り支援]
- [非行・犯罪防止教育の支援]



豊田小学校がある栄区を担当して下さっているのは、栄警察署スクールサポーター細島秀昭さん！  
細島さんは長年警察官として機動隊・要人警護・白バイ等、様々な任務に就かれていました。現在はスクールサポーターとして、栄区内24校の小中高校および幼稚園・保育園の子どもたちの安全を見守って下さっています。区内の学校を電動自転車でまわりながら、登下校時の見守り・学校周辺のパトロール、安全・防犯・非行防止教室、各学校へ訪問し情報共有など、様々な形で学校・地域との連携をはかって下さっています。

## ◇ ご家庭での交通安全指導のお願い ◇

現在、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、見守り当番の実施は見送られている状況です。保護者の皆さまにおかれましては、引き続き、可能な範囲で子どもたちの登下校の見守りのご協力をお願い申し上げます。

時折、交差点では児童が斜め横断や青信号が点滅している交差点を走って横断している光景が見受けられます。特に、斜め横断は道路を渡りきるまでの時間が長くなり、事故の危険が非常に高くなります。また、「ガードレールのない狭い歩道」や「信号のない横断歩道」もありますので、いまいちど、以下の点について、お子さまと話し合ってください、安心安全な登下校となるよう、ご家庭での交通安全指導のご協力をお願いいたします。

- ★道路を渡るときは横断歩道を渡る。
- ★狭い歩道を歩くときは、車や自転車に注意する。
- ★青信号が点滅しているときは、次の青信号まで待つ。
- ★余裕を持って行動する。
- ★青信号になっても、すぐに渡らない。
- ★安心して渡れるか、「右左右」の確認。

